

平成 20 年度 太田中学校の学校評価について報告します。

評価の項目		4段階の評価	教職員による自己評価のまとめと改善方策等	学校関係者による評価や意見等
1	信頼される学校に関すること	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域への情報発信や連携については、団通信をコミュニティに置いたり、学校のホームページを毎月、更新したりしている。</li> <li>○次年度は、生徒の授業評価を学期ごとに取り入れ、授業改善に取り組む。</li> <li>○授業参観や学習発表会を多く取り入れ、学校へ足を運ぶ機会を多くする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者アンケートで少人数授業(数学・英語)の取り組み結果が「分からない」の回答が多いのが気になる。</li> <li>○保護者のアンケートの回答数がどの学年とも半分以下であることが気になる。 アンケートを出すのは、学校に関心の高い方なので、関心の低い方を高めるのはどうすればよいか。</li> <li>○中学校では、様々な行事に参加された方のアンケート集計なのですが、小学校では、全保護者に出しています。保護者全体からアンケートを取った方がよいのではないかと。</li> </ul>
2	確かな学力と主体的な学びを生む場の実現に関すること	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職場体験の日数 職場体験は2日以上が望ましいが、受入側の都合もあり検討が必要である。</li> <li>○学習発表会を工夫し、学習発表会に保護者を案内していく。</li> <li>○学年団内の全ての教員が関わって総合的な学習に取り組むことが大切である。</li> <li>○現教で各教科ともテーマを持って取り組むことが大切である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校では、様々な行事に参加された方のアンケート集計なのですが、小学校では、全保護者に出しています。保護者全体からアンケートを取った方がよいのではないかと。</li> <li>○項目4の保護者や地域との連携や信頼関係を確立するための情報提供及び協力体制作りと項目11の学校が提供した情報が地域や保護者にきちんと伝わっているか、などのアンケートは保護者にもすべきではないかと。</li> </ul>
3	少人数指導(少人数数学級)に関すること	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1年の数学は効果が見られるが、授業の進度が遅くなることもある。</li> <li>○2年英語は、遅れて進む生徒に学力を定着させるには、時間がもう少し欲しい。</li> <li>○英語では少人数指導による学力が二極化しつつあるので、レベルにあったワークシートを工夫し、つまづきを少なくする。また、必要に応じて習熟度別学習指導を取り入れるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○項目4の保護者や地域との連携や信頼関係を確立するための情報提供及び協力体制作りと項目11の学校が提供した情報が地域や保護者にきちんと伝わっているか、などのアンケートは保護者にもすべきではないかと。</li> </ul>
4	道徳教育の充実に関すること	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学年の共通教材を道徳主任中心に作成しているので、道徳部員全員で分担・作成していきたい。</li> <li>○道徳の日の持ち方として、その日は朝読書に道徳の読み物教材を取り入れるなど、全職員で再度取り組み方法を検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教員も評価される存在であることを認識するよう、意識改革が必要ではないかと。</li> </ul>
5	時代の変化に対応した教育に関すること			<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校は学習することが大切。分からないことは質問する姿勢を育てることが、コミュニケーション能力を育てることにつながるので、中学校ではしっかりとやって欲しい。</li> </ul>
6	学校図書館教育に関すること	3.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝読や総合的な学習の時間などで、より一層図書館の活用を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○このような資料を次にどのように生かしていくかが大切。ホームページの更新などはよい。そのような取り組みを地域は見ている。</li> </ul>
7	自己指導能力を育てる生徒指導に関すること	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○職員間の生徒指導に係る情報の伝達が遅く、共通理解が十分取れていないことがある。 学年団はチームであり、共同体(仲間)であるという意識を全職員が持つことが必要である。</li> <li>○教育相談週間は、年2回でよいが、日程と時間帯は、(1案)テスト期間中に設定する。(2案)月曜の時程を1週間続け、この期間は朝読書の時間と放課後を利用して実施する。</li> <li>○相談室登校が長期化する傾向にあり、現状のままではよいのかどうかについては相談室担当と学級担任で話し合い、現状を確認して不登校対策委員会で検討する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○朝読書の在り方を見直すことも大切。当初の生徒指導的な目的は達成されたのではないかと。今後は読解力の向上につなげていけばよいのではないかと。読書する姿勢は大切にしたい。</li> </ul>

8	人権教育に関すること	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○広島での平和学習はよかったので、次年度に資料を役立てたい。</li> <li>○小中合同の講演会を次年度に考えてもよい。「桂こけ枝、堀内ケイ」氏はどうだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自己評価についてであるが、評価項目が多いのではないかと。精選する必要があるのでは…。例えば、めざす生徒像や努力目標を中心に絞って(重点化して)評価項目をつくるのが大切ではないか。</li> </ul>
9	健康・安全教育に関すること	3.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>○健康教育の時間を毎年確保し、好評であるので、1年は食生活、2年は救急救命教室、3年は薬物乱用防止教室で次年度も実施したい。</li> <li>○避難訓練は、清掃前の午前中にしたことがよかったので次年度も午前中にできるとよい。</li> <li>○昼休みの先生方の指導配置…なかなか生徒の周辺には付けないのが現状で、廊下等を走っている生徒など見かけたら、そのつど指導をしていく。</li> <li>○「新入生の交通安全指導」は良かったので、次年度も続けるように2時間計画を実施する。</li> <li>○登校時に交通指導してくださる地域の人々に挨拶が不十分なので、PTAの方々の協力を得ながら、あいさつ指導を実施してはどうか。</li> <li>○下校時のマナーが特に悪い…テスト期間中は中学校周辺で下校指導をしてはどうだろうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○評価項目は、校務分掌でチェックし、ある程度の自己評価と同じ項目を保護者や生徒にアンケートして、その比較をすることも大切ではないか。</li> <li>○中学校は受験があり、そのために地域とのかかわりが少ないのではないかと。先生も生徒ももう少し地域とのつながりを持てるようになってくれるとよいのだが。</li> </ul>
10	特別支援教育に関すること	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○次年度、特別支援学級の生徒増が見込まれるので、個に応じた指導ができるように時間割等を考慮する必要がある。</li> <li>○通常学級での支援の必要な生徒については、学校全体で見直し、新たなシステムを構築しなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校の部活動を楽しみにしている。</li> <li>○小中連携の部分で、人権・同和教育での交流では、中学校でしっかり伸ばしてくれるのがうれしい。また、身近なところで、先輩との交流を盛んにしていきたい。</li> </ul>
11	その他	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1年生の仮入部期間が長いので、再度検討する必要がある。(4月の大会に出場できないので、基準を探り検討を進める。)</li> <li>○下校時刻が守れていないので、教職員の共通理解の下、各部の顧問が学校を出るまで確実に帰すよう指導する。(部活終了時刻と下校完了時刻を設定)</li> <li>○1月の下校時刻について 現状のまま 17:15 で変更しない。</li> <li>○活動中の服装について 来年度の部活顧問会で再確認する。</li> <li>○昼休みのボール遊び管理について 昼休みの過ごし方について生徒会を通じて検討する。</li> <li>○昼休みから清掃の時間の切り替えができていないことについては、給食後の 13:10~13:20 までを清掃とし後を昼休みとする。給食担当の先生が清掃指導にいけなくなるので、この案は難しい。</li> <li>○ワックスがけは現状のまま年間2回でよい。</li> <li>○職員用トイレの清掃については、来賓用も兼ねているので、現状のまま生徒で清掃を行う。</li> </ul>	

本校の学校関係者評価委員会には、本校の学校評議員・学校サポート委員・地域の代表・PTA代表・小学校の校長・本校の元校長、元教頭の12名の方に委員を委嘱し、平成21年2月9日(月)に本校会議室にて開催しました。